

報道関係各位

2024年5月13日

## ヒビノ、エルロイを擁する CH ホールディングスに出資し事業提携 ～ 大型映像×映像制作。総合的なビジュアルサービスを提供し両社のビジネスを拡大 ～



ヒビノ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：日比野晃久）は、株式会社エルロイ（本社：東京都渋谷区、代表取締役：高原成博）を擁する CH ホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：和田篤司）に出資し事業提携を行うことを決定しましたのでお知らせいたします。

今回の事業提携によって 2024 年 5 月 31 日より、映像制作サービスの一気通貫体制をもつ CH グループ 10 社<sup>(※1)</sup> がヒビノグループに参画します。イベントプロモーションや広告映像制作を求めるお客様へ、コンテンツ制作から大型映像システムの活用まで、ソフトとハードの両面から総合的なビジュアルサービスを提供することが可能となります。



左から、【前列】ヒビノ取締役常務執行役員 芋川淳一、CH ホールディングス代表取締役 和田篤司、【後列】ヒビノ渡邊真之輔、菊地茂則、東田高典、カナン代表取締役 早見紀章、デランシー代表取締役 平本恵一、サザビー代表取締役 小島伸夫、CHAMELEON 代表取締役 石ヶ谷宜昭、エルロイ代表取締役 高原成博

ヒビノは「音と映像で、世界に感動をクリエイトする」をパーパスに掲げる AV&IT のトータルソリューション企業です。当社ヒビノビジュアル Div.は、コンサートやイベントに「大型映像サービス」を提供しています。大型イベントに対応できる機材、人材の供給体制及び高度な現場遂行能力を強みに、大規模コンサートをはじめ、スポーツ大会、国際博覧会、展示会、国際会議といったイベントをサポートしています。2021年7月には、コンサート・イベントで培った大型映像技術を土台に、インカメラ VFX<sup>(※2)</sup> 技術を提供するバーチャルプロダクションスタジオ「Hibino VFX Studio」を国内他社に先駆けて開設。さらに2022年1月からは、広告制作を手掛ける大手映像プロダクションとの共同プロジェクト「メタバース プロダクション」<sup>(※3)</sup> を展開し、数多くのCM、映画、ドラマ、ミュージックビデオ撮影をサポートしました。バーチャルプロダクションに係る撮影環境の構築、ワークフローを理解したディレクター及びオペレーター活躍により、現在では、3つの常設スタジオが稼働しています。

CHホールディングスは、エルロイを含む9社の映像制作関連企業で構成されるクリエイティブコンglomリットを形成しています。映像プロダクションのエルロイ、デランシー、RECO、ボールドタイプ、massive、CG・VFX制作のサザビー、モーショングラフィック制作の illi、先端技術の CHAMELEON、撮影技術のカナンなど、多様な専門分野の企業が協力し、約80名のスタッフで総合ビジュアルソリューションを提供しています。テレビCMやウェブムービーを中心に、ウェブやイベントなど広範囲にわたる分野で実績を上げています。また、CHホールディングスは起業プラットフォームとしても機能し、多くのクリエイティブ・スタートアップを創出し日本の創造産業の発展に貢献しています。

2023年の日本の総広告費は、約7.3兆円となり、前年に続き過去最高を更新しました。インターネット広告費が広告市場全体の成長を後押ししたほか、イベントの再開、大規模化によりプロモーションメディア広告費における「イベント・展示・映像ほか」が高い伸びを示しています。

こうした時流を踏まえ、CHホールディングスがヒビノグループに参画することによるシナジーは、大きく3点あります。

### **イベントにおけるソフトとハードの総合的なビジュアルサービスを提供**

イベントにおける機材提供及びオペレーションサービスに留まらず、映像コンテンツ制作までサービス範囲を拡大します。イベントプロモーションのトレンドを知り尽くした“見せ方”のプロであるヒビノグループが企画の段階から関与し、ソフトからハードまで包括的にサポートすることで、より印象深い体験とお客様の心に刺さる唯一無二の提案を実現します。

### **バーチャルプロダクションをより身近な広告映像制作手段に**

テレビCMやウェブ広告分野においてバーチャルプロダクションの需要を喚起し、普及を推進します。これまでバーチャルプロダクションの活用は、大規模ハイエンド案件が中心でした。今回の事業提携により映像制作を内製化し、お客様にとって利用しやすい価格帯を実現することで、バーチャルプロダクションをより一般的で取り入れやすい撮影手法にしていきます。日本におけるバーチャルプロダクションのリーダーとして、市場を拡大してまいります。

### **新たな映像体験、エンターテインメント体験の創出**

クリエイティビティと先端テクノロジーを掛け合わせた新しい映像演出、コンテンツの創造に向けた研究開発を共同で推進します。

ヒビノグループは、既存事業の有機的な成長を目指すとともに、強い推進力を持つ成長エンジンとして、映像制作サービス事業を開始します。ビジュアルソリューションのエキスパートを束ねる CH ホールディングスとともに、映像制作サービス事業を新たな事業の柱に育てていきます。

## 両社のコメント



左から、ヒビノ取締役常務執行役員 芋川淳一、CH ホールディングス代表取締役 和田篤司

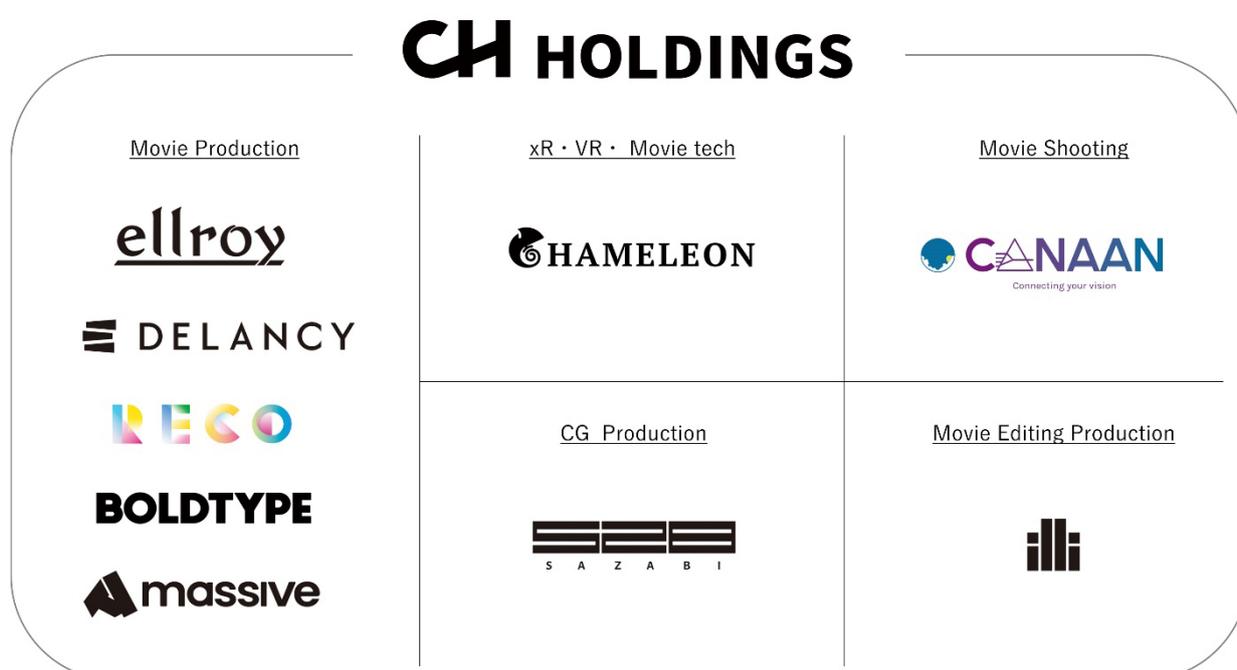
### **ヒビノ株式会社 取締役常務執行役員 芋川 淳一**

当社グループは、「ハニカム型経営」による事業ポートフォリオ改革に取り組んでおり、私自身、ヒビノビジュアルグループの事業責任者としてフルコミットしています。既存事業の有機的な成長に加え、新領域に求める成長エンジンがまさに映像制作でした。これには、強い推進力を持つクリエイティブリーダーが必要です。2012年にエルロイを創業し、数年で総合映像プロダクショングループを作り上げた起業家精神あふれる和田氏を当社グループに迎え、エキスパートが集う CH グループとともに映像制作サービスという新たな事業の柱を築いていくことを楽しみにしています。

イベントの領域では、イベントプロモーションに精通する当社が、コンテンツからその見せ方までビジュアルマーケティングの広域に関与することで、お客様に刺さる唯一無二の提案が可能になると考えています。また、効率性の高いワンストップ体制をもつ CH グループの強みを活かし、バーチャルプロダクションをさらに選択しやすい映像制作手法として確立していきます。両グループの取り組みにどうぞご期待ください。

## CHホールディングス株式会社 代表取締役 和田 篤司

この度の事業提携が実現したことを心から嬉しく思います。現在上場している日本の広告映像制作企業は1位が売上1,000億円、2位が500億円、3位が125億円程度の規模だと捉えています。今回の提携により、ヒビノ×CHホールディングスは、広告映像を事業ポートフォリオに連ねる上場企業として、ここから業界No.1を目指す新たなステップを踏み出すことになります。今後は、両社の技術と知識を共有しお互いの強みを活かしたプロジェクトを展開していく予定です。具体的には、バーチャルプロダクション技術や生成AIを活用した映像の提案やイベントプロモーションの開発に取り組んでいきます。さらに、ヒビノの豊富な撮影機材や確固な顧客基盤を最大限に活用し、多くのお客様にご満足いただけるサービスを提供していきます。我々のソフトとヒビノのハードの能力を融合させ、事業の有機的な成長を加速させることを楽しみにしています。



## 日程

契約締結日 2024年5月13日

株式譲渡実行日 2024年5月31日（予定）

## 各社の概要

### ヒビノ株式会社



1964年の設立以来「音と映像で、世界に感動をクリエイトする」というパーパスの下、音響と映像を中心とした製品・商品・サービスを展開。日本のコンサート・イベントの黎明期から業界をリードする音響・映像のパイオニアです。音と映像の可能性を切り拓き、常に新しい感動空間の創出に挑戦し続けています。

<https://www.hibino.co.jp/>



### CH ホールディングス株式会社

エルロイなど 9 社のクリエイティブ関連企業を束ねるホールディングカンパニー。起業プラットフォームとしても機能し、多くのクリエイティブ・スタートアップを創出。

<https://the-ch.com/>



### 株式会社エルロイ

企画、撮影、編集、制作の各部を社内に揃え一貫体制で映像を作り出す映像プロダクション。テレビ CM、Web ムービー、ミュージックビデオ、ドラマ、映画など多様なジャンルで実績を重ねる。

<https://ellroy.jp/>



### 株式会社サザビー

CG や VFX の制作をメインに編集・納品工程までもワンストップで行う、トータル・VFX・カンパニー。テレビ CM、Web ムービーからミュージックビデオまで幅広く手掛ける。

<https://sazabi.co.jp/>



### 株式会社デランシー

時代のニーズに対応したコンパクトで小回りの効く映像プロダクション。ビジネス動画、企業系の Web ムービーを得意とし、実写・CG・グラフィックなどあらゆる演出方法を用いてスピーディーに制作。

<https://delancy.jp/>



### 株式会社 RECO

一貫体制によるスピード、対応力、コストパフォーマンスを軸に案件成立から納品まで、映像づくりにおけるプロフェッショナルたちがお客様の求めるクリエイティブを実現する映像制作会社。

<https://reco-inc.jp/>



### 株式会社 illi

モーショングラフィック編集を得意とするムービーデザインスタジオ。Web ムービー、テレビ CM、企業ビデオパッケージなど、広告を中心にエンターテインメント全般の案件を担当。

<https://illi.co.jp/>



### 株式会社 CHAMELEON

技術視点からプロデュースを行う映像テックカンパニー。xR コンテンツ、展示映像、Web 映像など幅広く制作。映像と技術の組み合わせで新しい表現方法を提案する。

<https://c-park.tokyo/>

## **BOLDTYPE**

### **株式会社ボールドタイプ**

少数精鋭の映像プロダクション。企画演出から撮影、編集までコンパクトかつスピーディーに対応。常に進化し続けながらも、いつまでも人の記憶に残る映像制作を目指している。

<http://boldtype.jp/>



### **株式会社 massive**

豊富な経験に基づき、細やかな顧客対応、安全性、高品質を保ちつつ、コストパフォーマンスと迅速な対応を実現する映像プロダクション。

<http://ma-ssive.com/>



### **カナン株式会社**

配信やドローン空撮、8K 及び 12K の高画質撮影、VR など最適な技術を提供する撮影プロデュース会社。特に時代の要請に応じたコンパクトで且つハイエンドな撮影技術パッケージの提供に力を入れている。

<https://canaan-tech.jp/>

- ※1 CH グループ：CH ホールディングス株式会社及び同社が束ねる映像制作関連会社 9 社（株式会社エルロイ、株式会社サザビー、株式会社デランシー、株式会社 RECO、株式会社 illi、株式会社 CHAMELEON、株式会社ボールドタイプ、株式会社 massive 及びカナン株式会社）
- ※2 インカメラ VFX：バーチャルプロダクション撮影技術。LED ディスプレイに背景となる映像を映し、被写体と合わせて撮影することで自然な合成映像をリアルタイムにつくり出す。カメラの動きに背景映像を連動させることで自然な奥行き表現を可能とする。
- ※3 メタバース プロダクション：バーチャルプロダクション（インカメラ VFX 技術）を駆使することで、映像制作ワークフローにおける“温室効果ガスの削減”と“プロセス効率化”を目指す、東北新社、電通クリエイティブ X、ヒビノ、電通クリエイティブキューブ、オムニバス・ジャパンによる共同プロジェクト。

以上

### **【本リリースに関するお問い合わせ】**

#### **お客様からのお問い合わせ**

ヒビノ株式会社 ヒビノビジュアル Div.

TEL：03-5419-1611

#### **報道関係者様からのお問い合わせ**

ヒビノ株式会社 ヒビノ GMC 経営企画グループ 広報課

TEL：03-3740-4391

E-mail：[ir@hibino.co.jp](mailto:ir@hibino.co.jp)